

「流域計画・流域管理課題分野」（平成30年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
河川整備が進んだ河川流域における復興デザインの探究と水防災意識の再構築	大分大学 小林 祐司	A
<p data-bbox="199 526 391 560"><研究概要></p> <p data-bbox="199 593 1390 801">3カ年にわたり水防災意識社会の再構築に取り組んできたが、社会的状況も考慮し、最終年度は大きく、①災害リスクを考慮した居住エリアの選定と検証、②居住エリアの集約による都市施設維持管理費用の縮減効果、③運用指針等からみる災害リスクとまちづくりとの連動および制度的提案、の3項目を実施し、復興デザイン概念を組み込んだ水防災意識社会の再構築を実践的に取り組むための要件整理を行った。</p>		
<p data-bbox="199 1081 518 1115"><事後評価指摘事項></p> <p data-bbox="199 1149 582 1182">A評価のためコメントなし</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B：一定の研究成果があった。
- C：研究成果があったとは言い難い。